

ボタンをクリックして説明に従って
ください。

CATEYE V2c/V3 CC-TR200DW/300TW Quick Start

このたびは、サイクロコンピュータ キャットアイ V2c/V3 をご購入いただき、ありがとうございます。

このクイックスタートマニュアルには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付け、および心拍センサーの装着の説明が含まれています。
手順に従って設定することで、サイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。



- ・ご使用になる前に製品に付属の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。
- ・ペースメーカーをご利用の方は、V3 (TR300TW) に付属の心拍センサーは絶対に使用しないでください。

この PDF には、ムービーファイルが含まれています。
ムービー画面をクリックするとセキュリティに関するメッセージが表示されますが、「文章を信頼する」、または「再生」ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。
もう一度、画面をクリックするとムービーが再生されます。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

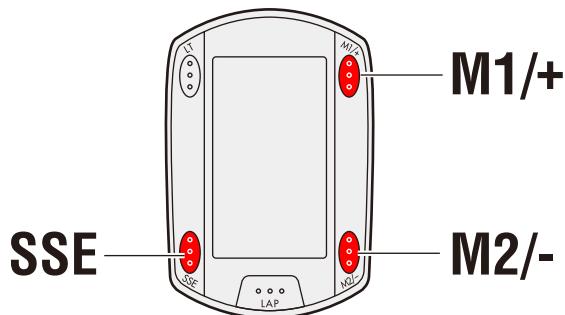
目次

ご覧になる項目をクリックしてください。

ボタン操作

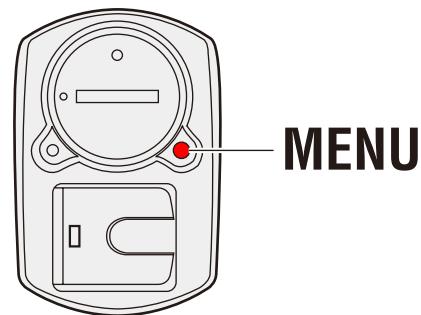
コンピュータのセットアップは主に次のボタン操作で行ないます。
セットアップを始める前にボタン位置をご確認ください。

表面



コンピュータ表面の SSE ボタン、
M1/+ ボタン、M2/- ボタンを押します。

裏面



コンピュータ裏面の MENU ボタンを
押します。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

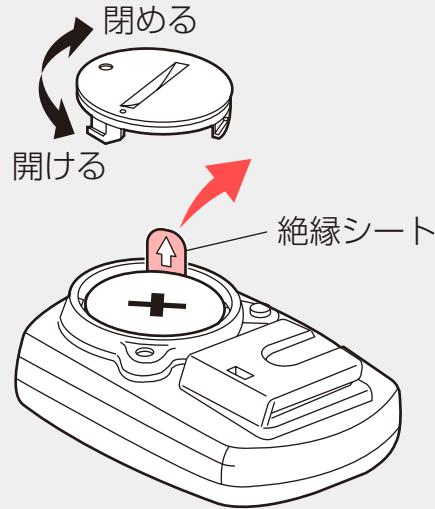
時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



セットアップの準備

コンピュータ裏面のバッテリーカバーをコインなどで開け、絶縁シートを引抜きます。

※引抜いた後は、バッテリーカバーを元に戻します。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

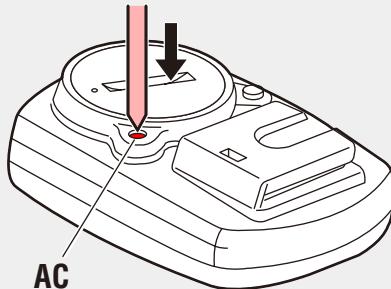
時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

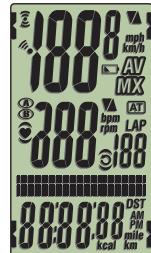
計測画面
(セットアップ完了)



リスタート操作

コンピュータ裏面の AC ボタンを押します。

画面の全点灯後、日付表示設定画面に切り替りセットアップが始まります。



全点灯



日付表示設定



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



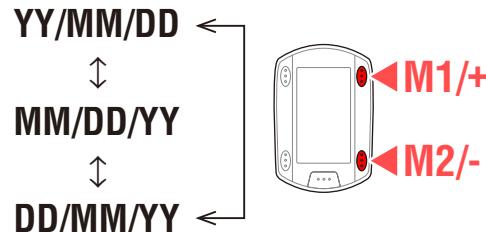
日付表示

日付表示の設定

M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、日付の表示が「YY/MM/DD（年月日）」、「MM/DD/YY（月日年）」、「DD/MM/YY（日月年）」に切替りますので任意の表示を選択します。

選択後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「年の設定」へ進みます。

※ 以降は「YY/MM/DD（年月日）」を選択した場合を例に説明します。



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



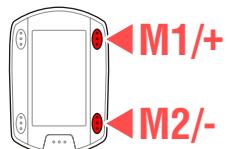
年

年の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値（日付の「年」）が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「月の設定」へ進みます。

数値増減



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



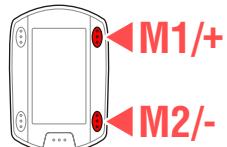
月

月の設定

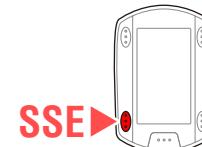
M1/+ ボタンを押すと点滅する数値（日付の「月」）が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「日の設定」へ進みます。

数値増減



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



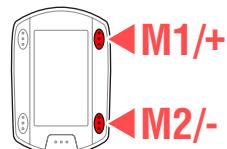
日

日の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値（日付の「日」）が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「時刻表示の設定」へ進みます。

数値増減



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

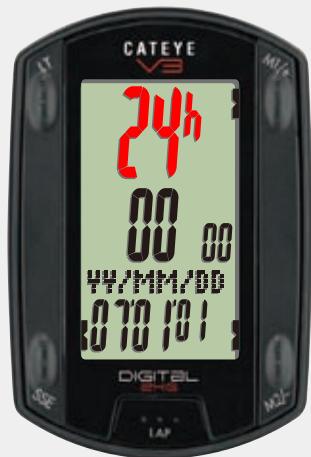
時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



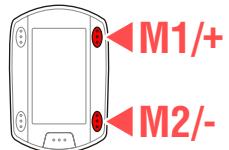
時刻表示

時刻表示の設定

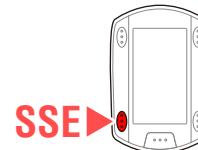
M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、時刻の表示が「12h」または「24h」に切替りますので任意の表示を選択します。

選択後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「時の設定」へ進みます。

24h ↔ 12h



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)

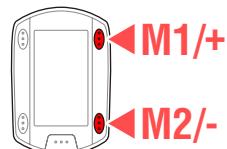


時の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「時」）が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

入力後は、SSE ボタンを押して、次ステップ「分の設定」へ進みます。

数値増減



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



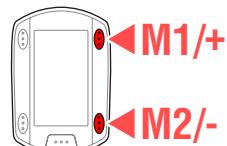
分の設定

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「分」）が増加し、M2/- ボタンを押すと減少しますので任意の数値を入力します。

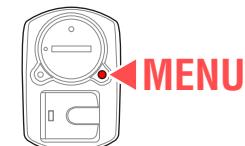
入力後は、MENU ボタンを押して計測画面に切替え、次ステップ「ホイール設定」へ進みます。

※ 自転車のタイヤ周長が 2096 mm (700x23c)、計測単位を km で使用する場合は、MENU を押してセットアップは完了です。変更する場合のみ次の手順へ進んでください。

数値増減



次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定 (1/3)

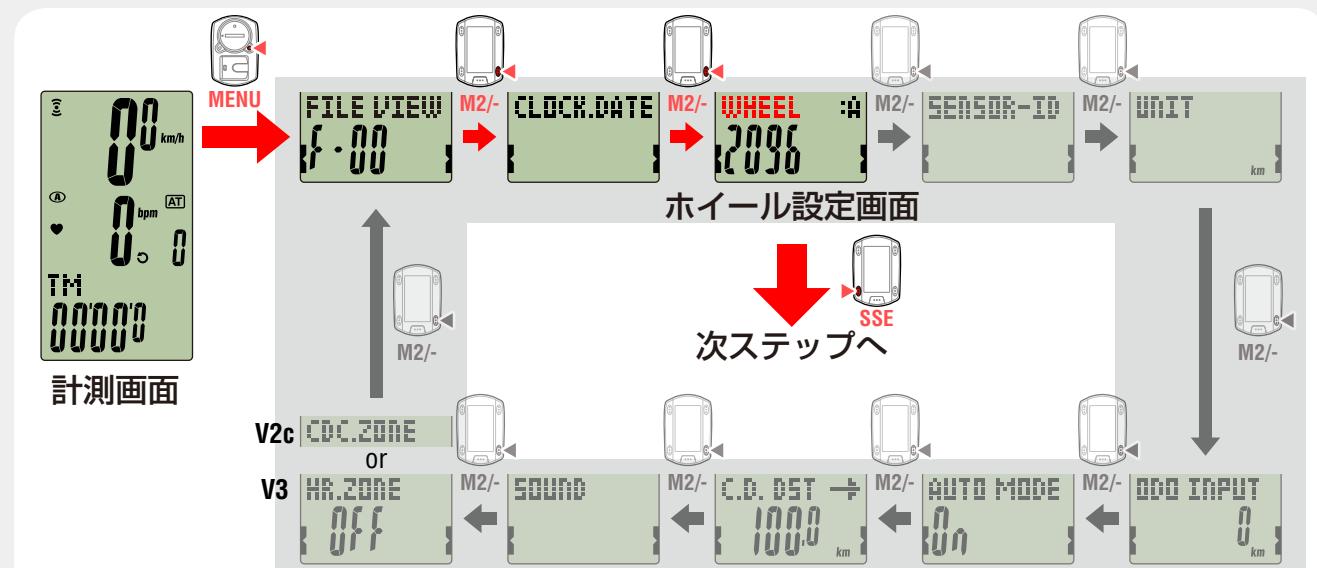
速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)

ホイール設定

MENU ボタンを押してファイルビュー画面 (FILE VIEW) に切替えます。

M2/- ボタンを 2 回押してホイール設定画面 (WHEEL) に切替え、SSE ボタンを押して「ホイール設定 (1/3)」へ進みます。





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定 (2/3)

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)

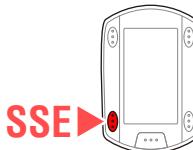


タイヤ周長 A

ホイール設定

ホイール設定画面 (WHEEL) に切替えると「A」が点滅するので、SSE ボタンを押して、次ステップ「ホイール設定 (2/3)」へ進みます。

次ステップへ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定 (3/3)

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



タイヤ周長入力

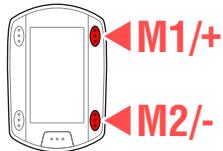
ホイール設定

タイヤ周長ガイドを参考に、自転車のタイヤ外周の長さ (mm) を4桁で入力します。

M1/+ ボタンを押すと点滅する数値が増加し、M2/- ボタンを押すと減少します。また、SSE ボタンを押すと二桁単位で桁を移動することができます。

入力後は、MENU ボタンを押して、次ステップ「速度単位の設定」へ進みます。

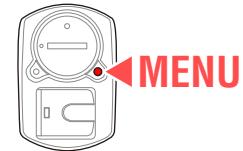
数値増減



桁移動



次ステップへ





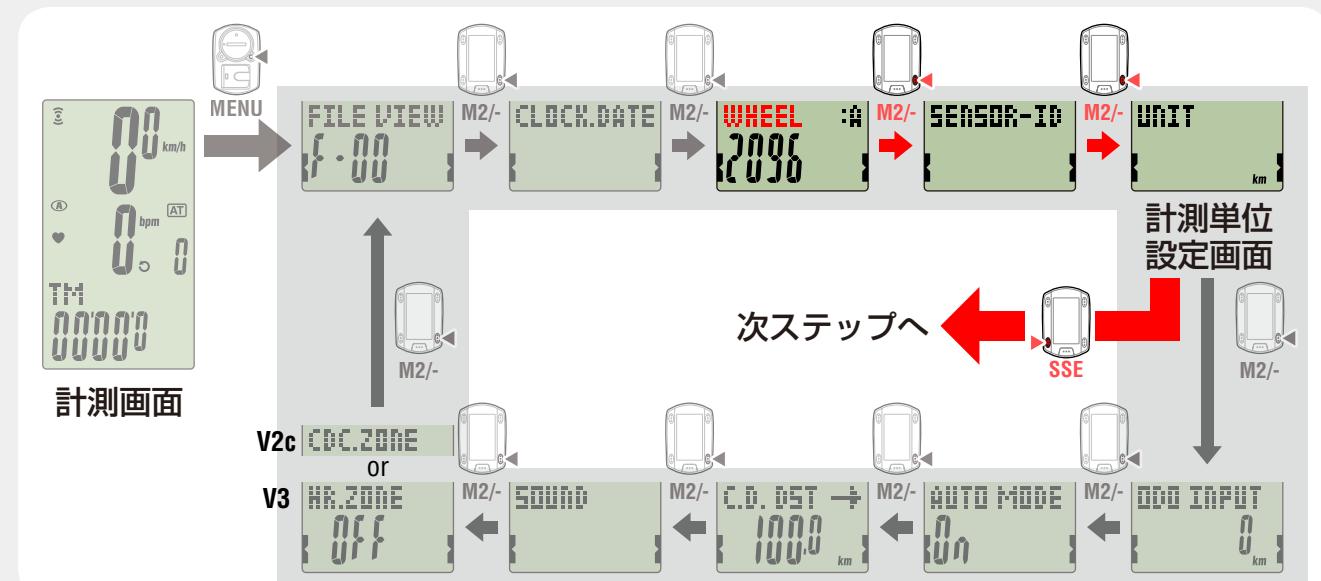
CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

- セットアップの準備
 - リスタート操作
 - 日付表示の設定
 - 年の設定
 - 月の設定
 - 日の設定
 - 時刻表示の設定
 - 時の設定
 - 分の設定
 - ホイール設定
 - 速度単位の設定 (1/2)

速度単位の設定

M2/- ボタンを 2 回押して計測単位設定画面 (UNIT) に切替え、**SSE** ボタンを押して次ステップ「計測単位設定」へ進みます。





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定 (2/2)

計測画面
(セットアップ完了)



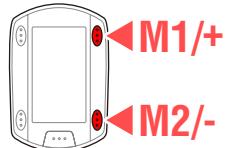
速度単位設定

速度単位の設定

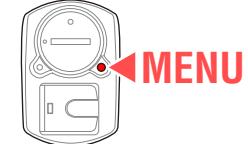
M1/+ ボタンまたは M2/- ボタンを押すごとに、速度単位の表示が「km」または「mile」に切替りますので任意の表示を選択します。

選択後は、MENU ボタンを 2 回押して、計測画面に戻ります。

km/h ↔ mph



設定完了
計測画面へ





CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

セットアップの準備

リスタート操作

日付表示の設定

年の設定

月の設定

日の設定

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

ホイール設定

速度単位の設定

計測画面
(セットアップ完了)



計測画面

以上でコンピュータのセットアップは完了です。

自転車にブラケット・スピードセンサーを取付けていない場合は、目次に戻りブラケット・スピードセンサーの取付けムービーをクリックし、説明に従って取付け作業を行ってください。

V3 (TR300TW) を使用の場合は、心拍センサーの装着ムービーも合わせてご確認ください。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

ブラケットの取付け方法

ブラケットの取付け方法 [FlexTight™]

画面をクリックすると再生が始まります。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

スピードセンサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け方法

[2.4 GHz デジタルスピード/ケイデンスセンサー]

画面をクリックすると再生が始まります。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

心拍センサーの装着方法

心拍センサーの装着方法 [2.4 GHz デジタル心拍センサー]

画面をクリックすると再生が始まります。



CATEYE V2c / V3 Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

タイヤ周長ガイド

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
40-406	20x1.50	1490
47-406	20X1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785
47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083
75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944
25-571	650x25C 26x1 (571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1 (630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
18-622	700x18C	2070
19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
23-622	700x23C	2096
25-622	700x25C	2105

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
60-622	29x2.3	2326

自転車のタイヤ周長 (L) を実測して求める場合

タイヤの空気圧を適正にし、荷重をかけた状態で、バルブなどの目印になるものを基準にしてタイヤを 1 回転させ、路面の寸法を測ります。

